

愛知発

ほこしゃち通信 No3 2006. 6. 10

かたろまい! つなごまい! 夢 ~今、わたしたちの可能性を求めて~

ほこしゃち通信 No. 3号!! 8日、9日の二日間で、合わせて約950名が参加されています。現在もなお、大勢の皆様が会場入りされています。ほこしゃち通信も、あっという間に3号の発行です。徐々に名古屋・愛知色が濃厚になってまいりました。愛知県のPSWの皆さんは、出身が県外でありながら、愛知県に永住の覚悟を決め、いつの間にか流暢な名古屋弁まで操り、大活躍されている方が多いのが特徴です。今夜の懇親会では、愛知県ならではの企画が満載とのことです! 当日参加も大歓迎ですので、名古屋の熱~い思いを、私達と一緒に過ごしてください!

☆元名古屋大学精神科PSW 金子寿子さんを直撃☆



愛知の草分け的存在である金子さんから、「当時(昭和20年代)は社会資源が殆ど無かったのでクリエイティブにならざるを得なかった。今のPSWの方々にメッセージを伝えたとすれば、クライアントとの面接を大切にし、そこからその人が何を必要としているか汲みとるセンスを身につけてもらえるといいですね。」という温かいメッセージをいただきました。 *初対面でしたが、とっても素敵な方でした☆ (ほこしゃち記者A)

突然の依頼にも関わらず
快く引き受けてくれました★
かわいらしい「ほこしゃち君」ぞす!

東京都 日本PSW協会
常務理事 大塚淳子様・画

♪だもんで、ワーカーになったんだわぁ~♪
(だから私はワーカーになりました)

Q 1. 都道府県 2. 所属機関種別

3. 経験年数 4. 性別 5. ワーカーになった理由
6. 愛知県のイメージ

★ 1. 東京都 2. 作業所 3. 4年 4. 男
5. 身内に障害者がいて、知識を身につけたいと思ったから。
6. 美味しいものがたくさん! 結婚式が華やか!

★ 1. 高知県 2. 精神病院 3. 23年 4. 男
5. 誰かの役に立ちたいと思ったから。6. 愛知は一般的。普通?

★ 1. 大阪府 2. 保護観察所(14年) 3. PSWとしては2年
4. 女 5. 濃いかな? 6. 保護監察官だったが、

PSWの方と仕事をして両方の資格があったほうがよいと思ったから。

★ 1. 愛知県 2. 精神病院 3. 34年 4. 男 5. 精神病院の
入院患者さんを見て、何か出来るはず! と思ったから。(ストイックで
個性的な青年だったようです。ちなみに私達愛知Pの尊敬するドンです)
6. 義理人情だけでは生き辛い所。

PSW

~基調講演の感想~

- ☆ 「しっかり休むこと」が職業的義務である...とのお話で自分は間違っていないと嬉しくなりました。(愛知県、8年)
- ☆ 50年もの間pswをやってこられた方なので、大変参考になりました。(岐阜県、1年)
- ☆ 今まで認知症のケアに携わってきました。病院のpswになって間もないので、おおいに参考になりました。(埼玉県、1年)

書籍紹介コーナー

☆学生さんに人気あり☆

『精神保健福祉用語辞典』中央法規

☆現任者に人気あり☆

『ICFの理解と活用』きょうされん

『統合失調症—正しい理解と治療法』講談社

『はじめての精神科』医学書院

☆西三河地方でヒットの予感...☆

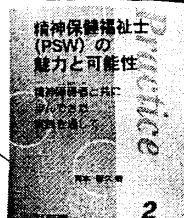
『精神障害者のアセスメント わかることが援助の始まり』

西三河精神障害者アセスメント研究会

☆ほこしゃち通信の素敵なデスク

青木聖久先生の待望の新刊

『精神保健福祉士 (psw) の魅力
と可能性』やどかり出版



2号館2Fにて
発売中!!